

◇学校課題

- ①確かな学力の定着
- ②自ら求め、考え、判断し、行動する力
- ③自信とたくましさ(粘り強さ・継続する力・自治能力・自律心・意欲・前向きな考え・体力向上)
- ④不登校の未然防止(居場所づくり・仲間(絆)づくり・自己有用感)

【学校の教育目標】

かしこく
～知恵のある子
なかよく
～思いやりのある子
たくましく
～こころとからだをきたえる子

《中津川市のめざす姿》

よりよいひとりだち

《方針》

生活・学習における基礎基本の習得とたくましい子の育成
「知識と知恵」⇒「生き抜く力」

◇願う児童の姿

めあてをもってやり抜き、自信をつける子

- 1 できた・分かった喜びと主体的に学びに向かう子
- 2 自他の良さを認め合い、よりよい生活づくりに挑戦する子
- 3 家庭・地域とともに歩み、地域とともにある学校

〈地域の願い〉熟議の会より

- ・付知愛のある子
- ・付知に誇りをもち付知が大好きと言える子
- 【個に付けた力】たくましさ・あきらめずにチャレンジ
- 【仲間と関わるために】思いやり・面倒見・誰かのために
- 【関わるためのツール】あいさつ・笑顔・コミュニケーション

〈家庭・保護者の願い〉

- ・どんなときにもあきらめずチャレンジできる子
- ・自分で考えて行動できる子
- ・自分と他人に優しく思いやりのある子
- ・自分の意見をもち伝えられる子

めざす児童の姿と具現のための意図的な手立て

【学習部】学習・研究推進

1. できた・分かった喜びと主体的に学びに向かう子

めざす姿 自ら求めて学び続ける子

- 「分かった・できた」を実感する授業づくり
 - ・必然性のある課題や交流・出口の姿の共有
 - ・学習規律の醸成・学び方指導
 - ・本時の「分かった・できた」の振り返り
- 相手意識・目的意識をもたせた話し方・聞き方指導
 - ・相手意識・目的意識をもたせる話型指導
 - ・スキルアップをねらう朝活動の工夫
- 基礎的な学力の向上をねらう反復練習
 - ・終末の習熟時間の確保、朝活動のドリルタイム

指導の重点

- ①生きる力につながる学力を付ける授業改善
- ②学び合い、自己の授業に生きる研究推進
- ③朝活動の工夫、読書活動・家庭学習の推進

評価

授業がわかる(A)70% まったくわからない0%

【生活部】特活・保健安全

2. 自他の良さを認め合い、よりよい生活づくりに挑戦する子

めざす姿 自分のよさを生かせる子

- 自己有用感を育む特別活動
 - ・「なりたい自分」の設定と振り返り
 - ・よさみつけの視点の共有(自己有用感を育む価値付け)
 - ・成果の可視化
- 主体的な取組を活性化する特別活動
 - ・課題の発見と目標の設定
 - ・目標達成に向けての具体的な計画・実行・振り返り・可視化
- 健康的で安全・安心な学校生活づくり
 - ・自分の健康、命を自分で守るための行動の定着

指導の重点

- ①「なりたい自分」と「よさみつけ」への支援
- ②自治能力の育成と向上(係活動・委員会活動・特別活動)
- ③自分の命と健康を守る取組(命を守る訓練・体力向上)

評価

学校へ行くのが楽しい(AB)90% 新規不登校0%

【地域と「協働」】3 家庭・地域とともに歩み、地域とともにある学校

- ◇地域の自然や歴史を生かしたふさと学習の充実 ◇幼保小中の連携、小小連携の充実
- ◇CSの仕組みを生かした地域全体での教育環境・教育支援の構築

【鍛える】目指す姿の明確化と組織力を生かした取組の推進

「軸足は子供に」「学び合える職員集団」

- ①ねらいと活動を明確にした学校づくり
 - ・5期の年間計画に基づいてPDCAサイクルを実施 意図的に仕組む・実施後振り返る・次につなげる
- ②安心感と自己有用感のある学級づくり
 - ・授業・給食・掃除・行事などすべての学校生活の中で児童の良さが発揮できる場を仕組み、良さをみつけ、認め、伸ばす
 - ・児童のSOSはその日のうちに100%対応⇒組織で対応(報告・連絡・相談の習慣化、子供研の活用)
- ③児童が魅力・楽しさを感じる授業づくり
 - ・学びたいと思う導入と見通しがもてる課題の工夫
 - ・学び続ける個人追求と交流
 - ・できた分かったが実感できる終末

【土台】一人一人のよさが輝く学級・学校 誰一人としてさみしい思いをさせない

【教職員】「職員一人一人のよさを発揮して笑顔で挑戦」付知北小職員集団(ONE TEAM 北小)同僚性の醸成

- ① 子供、保護者、地域から信頼される学校 まずは職員同士が信頼関係を構築
 - ・子供を軸に考え、「児童に」「保護者に」「地域の方に」そして「職員に」気持ち伝わる仕事を
 - ・教職員が互いの仕事ぶりを気にかける「ありがとう」が自然に言える雰囲気
 - ・子供の安心・安全を第一に
- ② 熱意と労務管理を両立した働き方改革
 - ・子供のためにという思いと教職員の心身の健康と家庭の時間を大切に